

指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表

【 令和3年度分 】

施設名	斐川農畜産物等加工体験販売施設（農産物加工房B棟）	施設所管課	観光課
指定管理者	株式会社 M Iしまね	指定管理期間	令和2年04月01日 から 令和4年03月31日 まで

1. 総合評価

市	【優れていると評価した点】 施設の維持管理や周辺環境美化など適正に実施しているほか、地元産の原材料の活用に努めている。
	【改善すべき点】 本施設の管理運営については、特に課題問題点はない。しかしながら、現在検討中である出雲いりすの丘公園の再生方針によっては、今後の施設のあり方や管理運営方法について再検討していくことも考えられる。
指定管理者	【優れていると評価した点】 コロナ禍により販売数量は減少したが、受注生産とすることで黒字運営となっている。
	【改善すべき点】 保冷設備の拡大

2. 施設利用について

総括	施設の性質上、利用者という概念は合わないが、地域の農産物を加工して販売することによって多くの消費者が特産品を認識できるという側面からみると、施設の有効活用という点で一定の評価ができる。施設の稼働率が年に数回と低いことについては、製造品目の性格上、あるいは取引先との関係上、やむを得ないと考えられる。
----	---

(1) 収支状況の推移（自主事業を含む）

（単位：千円）

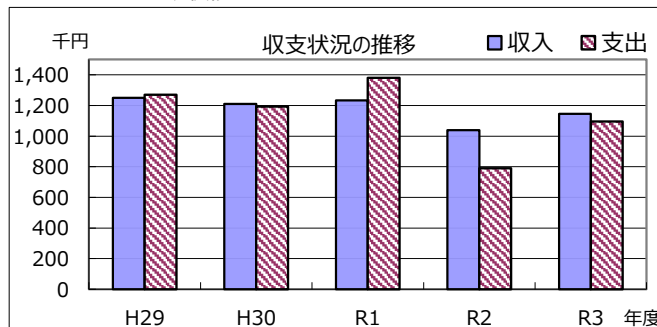
施設	項目	H29	H30	R1	R2	R3
収支	収入	1,249	1,211	1,234	1,039	1,145
	うち指定管理料	0	0	0	0	0
	うち利用料	0	0	0	0	0
	その他	1,249	1,211	1,234	1,039	1,145
	支出	1,271	1,193	1,381	791	1,096
	差引	△ 22	18	△ 147	248	49

＜上記以外の市の収入、支出＞

（単位：千円）

市の収支	項目	H29	H30	R1	R2	R3
収入	収入（使用料）	0	0	0	0	0
	支出		2	2	2	2
		うち修繕費	0	0	0	0

※大規模修繕を除く



収入増・コスト削減に関する取り組み

製造においては、可能な限り在庫を持たないよう計画的な製造及び受注生産をし、施設の無駄な稼働を抑えている。

(2) 利用者の推移

(単位：人)

利 用 者	H29	H30	R1	R2	R3
	—	—	—	—	—

利用者の増に向けた取り組み・利用の動向
一般利用を行っていない。

(3) 利用者アンケート

アンケートの実施状況		
一般利用を行っていない（食品製造施設）ため、利用者アンケートは実施していないが、商品についてのアンケート（口頭）を実施し、意見を積極的に商品に反映している。		
回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス	主な意見
0 件	①非常に良い	- 件 _____ %
	②良い	- 件 _____ %
	③ふつう	- 件 _____ %
	④悪い	- 件 _____ %
	⑤非常に悪い	- 件 _____ %

(4) 住民サービス向上の取り組み・事例

商品についてのアンケート（口頭）を実施し、意見を積極的に商品に反映している。
--

3. 自主事業について

総 括	施設の性質上、自主事業による運営が主体となっており、施設の設置目的を踏まえた事業が実施されている。製造・販売においては、平成27年以降、大口取引先であった全国規模の会員制宅配サービス業者との取引が中断し、製造本数は減少している。今後はリスク回避のためにも取引先を限定せず、新たな販路を開拓するなどの方策を講じる必要がある。特に現在は地元流通（店頭販売等）が充実しているとはいえないため、地域内における流通量が増えることを期待し、あわせて、地域製品のPRに繋がるよう、HPをはじめ様々な媒体でのPRを望む。
実 施 状 況	製造品目：ブルーベリージャム、イチゴジャム、ブルーベリージャム 出展・PR：ひかわ美人の湯が出店PRする際に販売、(株)M Iしまねが管理するスポーツ施設において行われるイベントにおける景品提供等 主な販売先：ひかわ美人の湯売店等

4. 施設の維持管理・安全対策について

食品を取り扱う上で、施設内の衛生管理が重要であるため、日常清掃及び定期清掃を徹底して行っている。また、施設外についても定期的に草刈り・剪定などを実施し、環境美化に努めている。

5. 職員（従業員等）の接遇・研修について

管理運営に伴う従業員の知識及び技術レベルアップを目的として業務研修会を実施している。
--